

# 大銀杏

おおいちよう

令和4年8月1日

お盆号 第13号

発行:日蓮宗圓藏寺

〒330-0054

さいたま市浦和区東岸町1-29

☎ 048-882-2835

FAX 048-883-9848

## 日蓮大聖人のお言葉

一切の人はにくまばにく  
め。釈迦仏・多宝仏・十方  
の諸仏ないし梵王・帝釈・  
日・月等にだにも、ふびん  
とをわれまいらせなば、  
なにくるし。

### 四条金吾殿女房御返事

#### 【現代語訳】

全ての人が憎むと言うなら憎むにまかせましよう。ただ、釈尊や諸天善神さえ「いとしい者よ」とお思いくださるならば、何の辛い事がありましようか。

日蓮大聖人のお言葉に触れ、日々の生活の指針を求めたいと思います。このお言葉は、文永12年(1275年)、大聖人54歳の時、女性信徒へ宛てたお手紙の一説です。



浦和 圓藏寺

出来れば誰しも皆に好かれたく、認めてもらいたいという欲は少なからずあるかと思えます。しかし、自分自身を信じて行なっている事であれば、大願成就のために周りに何を言われても続ける勇氣が必要なかもしれません。もちろん周りの言葉にもしっかりと耳を傾けて、自身の考えが間違っていたと気付いた際には柔和な心で軌道修正する必要がある事は当然の事です。

「嫌われる人になつたら一人前さ」

これは『情熱大陸』にて女優の松本まりかさんが訪れた家具工房のオーナーが発した言葉です。さらにオーナーは個性的なデザインの家具を世間が認めてくれなかった過去の体験談を明かしながら「嫌われてもね、ひとりの人はちゃんと見てくれるっていう風に思えばいい。嫌われた方がいい」と言葉を続けたそうです。「嫌われる」事に関して人一倍悩んでいた松本さんは号泣したと言います。それは、ずっと苦しんでいた涙でもあり、今のやり方は間違っているのではないかという不安を常に抱えながらも信じて貫き通してきた涙ではないでしょうか。遅咲きの女優と度々評される彼女ですが、自分自身を貫き通したからこそ今の輝く姿があるのでしよう。もし、嫌われる事だけを恐れ、自分自身を偽って女優を続けていたならば、今のご活躍はないのかもしれない。

では、私たちにとっての「ひとりの人はちゃんと見てくれている」とは何を指すのでしょうか。それは当然仏様と言えます。日蓮大聖人のお言葉の中で、「全ての人が憎むなら憎むに任せましよう。しかし、仏様や諸天善神がいとしいものよと思ってくださるなら何も辛いことはないでしょう」とお説きくださっています。私たちは正しい信仰をしている時、必ず仏様は常に見守っていてくださるのです。これほど大きな支えが他にありません。ただし、大聖人はこのお言葉の後に「信心が弱くは仏様からも見捨てられてしまいかもしれません」と厳しくご教授をくださっています。それだけ仏教において「信心」とは大切なものなのです。

つまり、私たち自身がしっかりと信じることこそ仏様・諸天善神もお護りくださるのです。ところが、私達とは実に脆い存在です。その信心が揺らぐ事も時にあるかもしれません。大聖人はそこに対してもしっかりとお答えくださっています。信心が仮に揺れたとしても近くの大切な方の支えによって仏様・諸天善神もすぐには見捨てないというのです。

全員から仮に嫌われても仏様が見てくださっているという安心感。そして、万が一、仏様から見捨てられそうになった時にも元の道に戻してくれるのは実は私達の周りの方々の支えなのです。仏様のご加護の中、家族・親戚・仲間・同僚・出逢う多くの人々、そうした方々と共に生きていくことを感じ日々を大切に過ごしていきましよう。

日蓮宗では様々な情報が随時発信されています。しかし、残念ながら中々周知されていないものもしばしば。今回はその中でも特にオススメしたい情報をご紹介します。

# 日蓮宗各種お役立ち情報

## ○日蓮宗公式ホームページ

最新情報はこちらで全て確認できます。「活動／教え／法話／寺院めぐり／仏教・仏事のQ&A」に分類。

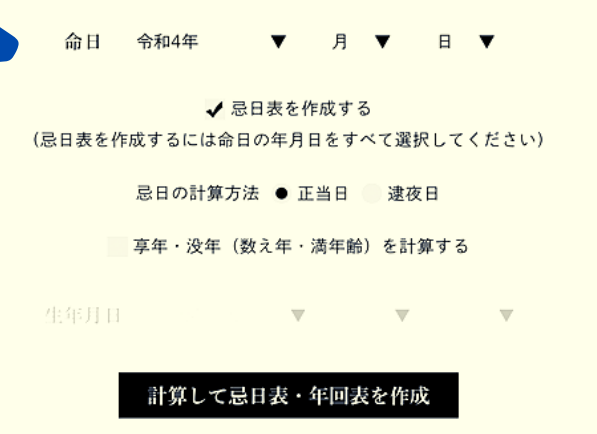


## ○寺院めぐり

全国の日蓮宗寺院を一覧で確認出来ます。アプリ（合掌の証）を使えばもっと便利！



## 忌日表（中陰表）・年回表



## ○忌日表(中陰表)・年回表

大切な方の年回法要がいつなのか、つい忘れちゃうものです。そんな時はこちらがおすすめ。故人の御命日を入力すると一覧としてすぐにご確認いただけます。

## ○スマホアプリ「合掌の証」

日蓮宗寺院を一覧することが出来ます。地図でも確認でき、その縁起なども記載されています。さらに参拝ごとに「まいる」を貯めると素敵な商品と交換も出来ます。



アプリダウンロードはこちらから⇒⇒⇒

## ○映像ライブラリ

「法話」では、文章としての教えを学ぶ事はもちろん、動画でもご視聴いただけます。YouTube「日蓮宗公式チャンネル」では、過去の貴重な法話や法要など満載、まさに知恵の宝庫です。

## ○日蓮宗新聞社 & ウェブショップ

リンク先には宗門唯一の機関紙として情報をお届けしている「日蓮宗新聞社」のページも。新聞社で月に3回発行の新聞記事を始め、ウェブショップにおいてはお数珠・お経本・御首題帳・こぞうくんグッズなどの信仰用品を取り揃えています。過去の記事も全文で読めるので、副住職の帰山式の記事（2016/2月）などももちろんありました^^

他にもここでは紹介し切れませんが、「メールマガジン」「今月の聖語」や「寺院・団体ページへのリンク」なども記載されており、是非一度見ていただけたらと思います。日蓮宗の教えと世界がご覧いただけます。



# 仏教知恵袋

《質問》 仏壇を新調しました。「開眼は菩提寺でお願いします」と言われましたが、どのように行うのでしょうか？ 教えてください。

## 開眼（かいげん）とは

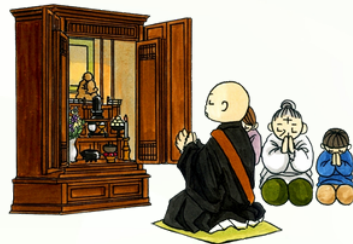
新しく仏壇やお墓を求めたり、ご本尊、日蓮聖人像、お位牌などを新たに手にした際には必ず「開眼法要」をする必要があります。開眼とは一言で言うのであれば「魂を入れる」事です。つまり、いかに芸術的に勝れた仏像仏画であつても、それだけでは霊験を発揮する事は出来ず、開眼法要を修してはじめて仏の尊いお姿となるのです。

## 開眼（へいげん）とは

古い仏壇などを処分する際やお墓を修繕する際には必ず「開眼法要」を行う必要があります。これまでお護りいただいた事に感謝をし、魂抜きを行なっていただきます。その上で、菩提寺や仏具屋さんにお焚き上げをしていただきます。

## 自分自身の目を開く

開眼をする際、お寺までお持ちいただく「○日までに取りにきます」と言う方も稀にいらっしゃいます。もちろん間違つた事とは言えませんが、本来はその法要に参列してご自身（感得主）の目を開く事がとても大切なのです。開眼とは仏像の目を開くのみではなく、自分自身の心の目をしっかりと開くことが大切なのです。自身も光り、仏像も光る。それこそ感応道交であり、そこではじめてご利益があるのです。



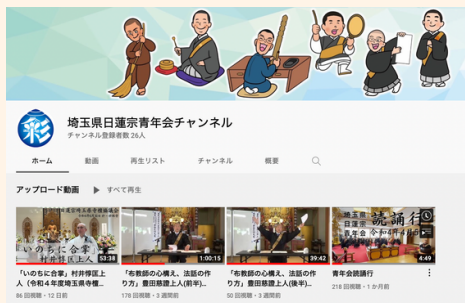
## オススメ図書



『あなたは尊い』  
漫画・やじまけんじ  
監修・佐渡島庸平 × 日蓮宗  
徳間書店 1,375円（税込）

日蓮大聖人の教えの真髄をその不自惜身命の姿を通して伝えようとする力作。孤独、憎しみ、弱さ。心を揺さぶる8の物語が漫画と解説で構成されており、檀信徒には是非手にしていただきたい一冊。

## オススメ動画



【YouTube（動画）】  
「埼玉県日蓮宗青年会チャンネル」



円蔵寺でもYouTubeチャンネルを開設しておりますが、最近では各種寺院・団体も多くYouTubeでの発信をしております。

副住職も所属する埼玉県日蓮宗青年会では昨年よりYouTubeチャンネルを開設しましたが、法話や読経の様子などを投稿しています。県内の若手僧侶が力を合わせて頑張っておりますので是非ご覧ください。

## お知らせ

ご法事のご予約はお早めに  
檀信徒はもちろん、檀信徒以外の方のご法要も勤めさせていただきます。大事な方のご供養を続けていきましょう。お申込・ご相談はお電話または寺務所までお声かけください。

### 墓地内の植木ご確認ください

円蔵寺では定期的にお墓の手入れをしております。しかし、一軒一軒のお墓の手入れに関しては基本的にお檀家様での管理をお願いしています。植木が大きくなり隣の墓地に侵入していないか、塔婆立てが壊れて危険がないか。お参りの際にご確認ください。

### お墓をお探しの方へ

境内墓地・原山墓地・永代供養墓と3種のお墓が当山にはございます。日蓮宗の法式に則り供養いたします。事務所までお気軽にお問い合わせください。ご一緒に検討しましょう。

# 各種案内

こちらのチラシ2点は副住職が作製しました！是非一緒にご参加いただけますと嬉しいです。

○本年は日蓮大聖人が記された「観心本尊抄」述作七五〇年の節目の年となります。これを記念して、立正大学特別荣誉教授でもある渡邊實陽先生をお迎えしての貴重な記念講演となります。是非足をお運びください。

「観心本尊抄」述作750年記念企画  
今こそ日蓮聖人に学ぶ

今年9月13日(火) 13:00受付/13:30開会  
「宗祖の肝心を語る」 立正大学特別荣誉教授 渡邊實陽先生  
会場 ▶ 日蓮宗宗務院5階講堂 (東京都大田区池上1-32-15)  
定員 ▶ 80名 (先着80名) 申込先着順  
対象 ▶ 本宗信徒、檀信徒

主催 日蓮宗全国布教師会連合会 後援 日蓮宗宗務院伝道部  
申込 FAX 主メール (sdaismoku7676@gmail.com) QRコード読み後メール いづれかの方法でお申込み下さい。

〔研修会参加申込〕 FAX 048-222-5474 (研修会事務局 庶務課内)  
お名前 (姓・名) 所属寺院  
ご住所 電話番号

【講演】  
「宗祖の肝心を語る」  
渡邊實陽先生 (立正大学特別荣誉教授)  
《主催 日蓮宗全国布教師会連合会》

日時：令和4年9月13日(火)13時半  
会場：日蓮宗宗務院5階  
(東京都大田区池上1-32-15)  
会費：無料 (先着80名)  
申込：QRコード読み後メール



【団体参拝】  
「身延山久遠寺・奥之院思親閣」  
《主催 日蓮宗埼玉県布教師会》

日時：令和4年10月6日(木)日帰りバス旅行  
※埼玉県内、朝7時集合予定  
会費：13,000円 (60名予定)  
申込：円蔵寺までお問い合わせください。  
詳細の載ったチラシをお渡しします。  
締切：8月31日

身延山久遠寺 奥之院思親閣 参拝  
主催 日蓮宗埼玉県布教師会 後援 日蓮宗埼玉宗務院

本年は日蓮聖人ご生誕満600年であり、長年には身延山ご入山750年を迎えます。埼玉県布教師会では愛護檀越事業の一環として、日蓮聖人が晩年の著した、法華経読誦と門下の檀越に心掛を伝えた資料「観心本尊抄」を記念し、ご功徳を奉じて参拝いたします。ご功徳の結核の霊地、臨山身延山久遠寺の参拝を企画しました。大木堂参拝後、日蓮聖人が厚州小浜のご両親、師の渡邊房を説教された大木の霊場、身延山頂の奥之院思親閣を新しくなったロウワライをご利用し参拝いたします。

日 時：10月6日(木)  
参加費：13,000円  
定 員：60名(8/31メ切)

※参拝には日蓮聖人の御遺徳を敬慕し、ご一層に檀越の御題目を御唱えし(法王聖願・世無量劫)をお祈りしたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしております。

◎詳細・お申込は裏面をご覧ください。

○総本山・身延山久遠寺への日帰りの団体参拝(バス)です。大本堂と身延山山頂にある思親閣にて御開帳いただき、門前町を散策します。埼玉県内のお寺様や檀信徒とご一緒のお参りは個人参拝とまた違った魅力もあるかと思えます。

## 「護持正法会(お経の会)」のお誘い

ご一緒にお経を読んでみませんか？ 円蔵寺で四十年ほど前まであった信行会「護持正法会」が令和元年七月八日より新しい形で復活しております。現在、檀家様はもちろん檀家様以外でもお経を読んでみたいという方が数名集まり、毎月八日に開催しております。最終的には、お一人でもご自宅の仏壇やお墓の前でお経を読み先祖供養が出来ることを目指しています。

お数珠の持ち方・合掌の仕方といった基本的なところを繰り返して行い、お経に關しても大事などころを繰り返して読んでいただきます。どのタイミングで入っていただきますのでご安心ください。

また、日蓮宗の魅力の一つ、団扇太鼓も練習します。大太鼓を使った「信者太鼓」も皆様すぐに叩けるようになっていきます。毎月の開催ですが、必ず来なければいけないということもございません。タイミングの合う際にお越しください。

ぜひ一緒に読んでみる、お題目をお唱えしましょう。ご興味のある方は、ぜひ一度体験にお越しください。お待ちしております。



【日時】  
毎月八日  
十時～十一時半

※法務の關係で変更の場合もございませぬ。

【申込】 不要

【布施】 千円

【対象】 どなたでも

※入会は随時受け付けております。

【持ち物】  
・ お経本 (二千円)  
・ 日蓮宗の教珠  
・ 筆記用具 (鉛筆)

◎お経本・教珠は貸出もございませぬが、継続される方は日蓮宗のものを御持ちいただくか、円蔵寺にてご購入ください。

◎一年間継続的に通われた方には、お寺より感謝として信仰の証でもある円蔵寺の袈裟を贈呈致します。